

五峡の子

学校だより 7月号
荒川区立第五峡田小学校
校長 出井 玲子
令和3年7月1日(木)
TEL 3892-9515
五峡小ホームページ

<http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/DAI5HAKETA-E/>

【学校教育目標】 「かしこい子」 「やさしい子」 「たくましい子」



一人一人のキャリア形成と自己実現

～「夢」に向かう積み重ね～

校長 出井 玲子

先月、6月下旬の校庭に「祝 90周年 五峡小 2021」の文字が浮かびあがりました。記念行事としての航空写真撮影のための人文字です。また、子供たちは一人一人の「夢」をテーマに記念誌の原稿を書いています。「おおきくなったら」「10年後の自分へ」…など、学年にふさわしいサブテーマを設定して一生懸命に考えています。本校では、「将来にわたってよりよく生きるために、目標や方法を決めて、なりたい自分を目指し自己実現を図る力」の育成を目指しています。これは、特別活動を要とした「キャリア教育」の目標であり、その達成ための積み重ねを「キャリア形成」と言います。自分の「夢」について考えて書くことや学校の過去と未来を見つめる「創立90周年記念行事」を進めることもキャリア形成につなげたいと思います。

12日(土)の運動会は、天候にも恵まれ、どの学年も「みんなと力を合わせて 一人一人が全力を出しきる姿」がみられました。保護者の皆様、PTA役員やおやじの会の皆様には、様々なご準備・安全対策へのご協力をいただきありがとうございました。お陰様で、創立90周年を記念する運動会になりました。6月は、他にも2年生の「まち探検」や3年生の「区内巡り」など、自分たちの住む街を見て回ったり、「ふるさと文化館」などに行って歴史や伝統を学んだりする機会をもちました。教室を飛び出て、実際に見たり聞いたり感じたりする活動に生き生きと取り組む子供たちに、実感を伴う学習の意義を感じたところです。運動会の保護者アンケートの中に「子供が成長し頑張る姿を見て、改めて学校行事の大切さを実感しました。」というご意見がありました。これからも感染症への予防策を取りながら、心と頭と体の成長につながる活動を推進して参ります。

○コロナ禍の今「子供たちを文化芸術に触れさせよう！」とする活動が文化庁などの主催で進んでいます。今月は、山形交響楽団の皆様による「オーケストラ鑑賞教室」があります。さらに、9月には、「バレエ公演」を予定しています。子供たちに心の栄養である文化芸術に触れる機会をいただけることは感謝の気持ちでいっぱいです。キャリア形成にも寄与することと思います。

一学期も残りもう少しというところまで来ました。皆様のこれまでのご協力を感謝申し上げ、ラストスパートをかけて参ります。